



平成 30 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 東京テアトル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 太田 和宏  
(コード番号 9633 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
管理本部長 松岡 毅  
(TEL. 03-3355-1010)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。なお、配当予想に修正はございません。

### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,650	300	330	200	25.39
今回修正予想 (B)	18,237	25	121	47	6.11
増 減 額 (B - A)	△413	△275	△209	△153	
増 減 率 ( % )	△2.2%	△91.7%	△63.3%	△76.5%	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	19,245	363	449	233	29.70

(注) 当社は平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成 29 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成 29 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は 2.97 円となります。

#### 2. 修正の理由

連結子会社であるテアトル債権回収株式会社において、第 4 四半期に予定していた大口債権の回収が期末までに出来なかったことにより売上が計上できず予定していた営業利益から大幅に減益いたしました。

また、飲食事業を営む札幌開発株式会社が第 3 四半期に新設した鹿沼工場において、当初の想定よりも本格稼働に時間を要したことに加えて、天候不順による食材価格の高騰、並びに配送費用の上昇が続いていること等が影響し、工場の運営コストが膨らんだことにより、営業利益を押し下げる結果となりました。

以上のことから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりますので、上記の通り業績予想を修正するものです。

なお、平成 30 年 3 月 30 日に公表いたしました「連結子会社の異動を伴う株式の譲渡並びに特別損失の計上に関するお知らせ」の通り、平成 30 年 4 月 2 日に連結子会社であるテアトル債権回収株式会社の全株式を譲渡いたしました。

※上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上